## 平成27年度予算見積調書

前年額

132.623

845

課室名:生涯学習文化財課 担当名:芸術文化推進担当

131.778

内線: 6925 (単位:千円)

番号 目 事業名 会計 款 頂 説明事業 さいたま文学館運営費 一般会 |教育費 |社会教 |社会教育施設 |さいたま文学館費 B101 育費 費 事業 平成 9年度~期間 さいたま文学館条例 戦略項目 根 拠 法令 分野施策 050101 文化芸術の振興 5 事業説明 1 事業概要 県民の自主的な文学活動を支援するため、文学に特化 (1) 事業内容 人件費、施設管理費、運営事務費、図書室運営費、資料整理費、 ア 指定管理委託料 した施設であるさいたま文学館を円滑に運営する必要が 広報費. 一般事務費 95.202千円 ある。 イ 学芸業務運営費 運営協議会に関する経費、文学資料の収集・保管・展示及び閲覧 そのため、文学作品その他文学関係の資料の収集、保 に関する経費、文学資料についての調査研究に関する経費、県民の 管及び調査研究を行い、県民の文学活動の振興を図ると 文学活動の支援に関する経費、展示設備改修に関する経費 23.149千円 ともに、施設の適正な管理を行う。 (2)事業計画 (1)指定管理委託料 95.202千円 ア 普及事業(講演会、講座)の実施 (2)学芸業務運営費 23,149千円 イ 文学図書館の運営 ウ 企画展およびテーマ展の開催 エ 文学資料の収集および保管、調査研究 (3)事業効果 2 事業主体及び負担区分 ア 企画展、講座、講演会などを実施することによる施設利用者の増加 (県10/10) イ 県民の自主的な文学活動の促進 平成23年度施設利用者数:61.749人 平成24年度施設利用者数:64.356人 3 地方財政措置の状況 平成25年度施設利用者数:62.346人 なし 平成26年度施設利用者数:63.100人(目標) 平成27年度施設利用者数:34,100人(目標) (4)その他 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 【前年度からの変更点】 9.500千円×6.2人=58.900千円 ア 改修丁事による休館の影響を見込んで積算した イ 展示設備改修工事を計上した(平成26年度は常設展示室モニター交換工事を実施) 訳 内 前年との 予算額 使用料 一般財源 対比 及び手数料 決定額 443 14.272 118.351 117.908